



フリーデリケ・キーンレ

大平 達也

Friederike Kienle & Tatsuya Ohira
デュオ・リサイタル

バッハ: ヴィオラ・ダ・ガンバ・ソナタ ト長調 BWV 1027

ベートーヴェン: チェロソナタ 第2番 作品5-2

ヤナーチェク: 1.X.1905 (ピアノソナタ)

南 聡: バガテル1 (初演)

メンデルスゾーン: 協奏的変奏曲 ニ長調 作品17 ほか

2026.04.11(土) 19:00開演 (18:30 開場)

ザ・ルーテルホール札幌 札幌市中央区大通西6丁目3-1

全席自由 一般¥3,500(税込) 学生¥2,000(税込)

・お問い合わせ/予約

Teket(右記のQRコードから)

またはconcert.info.26@gmail.com



<https://teket.jp/17308/65207>



大平 達也

札幌市生まれ。東京藝術大学音楽学部卒業後、渡独。シュトゥットガルト国立音楽演劇大学にて修士課程および国家演奏家資格課程を修了。第26回ピティナ・ピアノコンペティション全国D級金賞、読売新聞社賞、あすなる賞受賞。第57、58、60回全日本学生音楽コンクール北海道大会第1位、全国大会出場。SWR（南西ドイツ放送）交響楽団、シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団、マンハイム国立歌劇場管弦楽団、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー・ロイトリンゲン、ボーデン湖・フィルハーモニーなどで客演ピアノ奏者や公式伴奏者を務める。フォルテピアノや歌曲伴奏にも精通し、その深い知見を活かしながら幅広い演奏活動を行う。また、シュトゥットガルト国立音楽演劇大学で講師として弦楽器科での伴奏ピアニストを勤め、後進を支えながら演奏と教育の循環を目指した活動を精力的に続けている。

フリーデリケ・キーンレ

シュトゥットガルト生まれ。ハノーファー、トロツィンゲン、ミラノ、クレモナといった著名な音楽大学で学び、国内外数々のコンクールで受賞。タングルウッド音楽祭、ピアティゴルスキー音楽祭、ホーエンローエ音楽祭、東京・春・音楽祭といった国際音楽祭にも出演。日本では2007年から2017年まで、北海道教育大学岩見沢校でチェロと室内楽のクラスを指導し、ソリストとしてはKitaraホール、東京文化会館、東京オペラシティホールをはじめ、日本各地で演奏活動を行う。2016年には、小林研一郎指揮、日本フィルハーモニー交響楽団とドヴォルザークのチェロ協奏曲 作品104を共演。ALMコジマレコードよりCDリリース。2017年ドイツに帰国して以来、室内楽に情熱を注ぐ。チェロの活動に加え、近年はオーケストラ指揮者としても精力的に活動しており、南西ドイツ放送交響楽団（SWR）、シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団（ロイトリンゲン）、イエナ・フィルハーモニー管弦楽団などを指揮。2025年より、南西ドイツ放送（SWR）の音楽プロデューサーを務める。

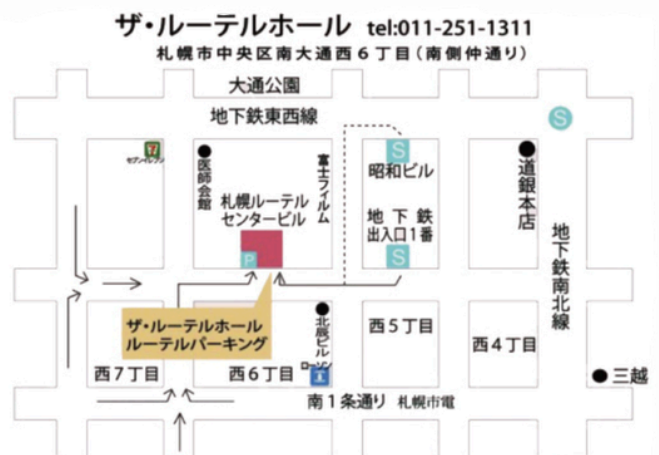
ザ・ルーテルホール

〒060-0042

北海道札幌市中央区大通西6丁目3-1
(南仲通り・日本ルーテル教団札幌ルーテルセンタービル)

地下鉄・大通駅・1番出口徒歩1分

駐車場 収容台数：64台



ルーテルパーキングは南1条西7丁目側より進入
地下鉄大通駅出入口1番より徒歩1分